

9/28（土）共同防災訓練を実施

～いつ起こるか分からない時に備えて～

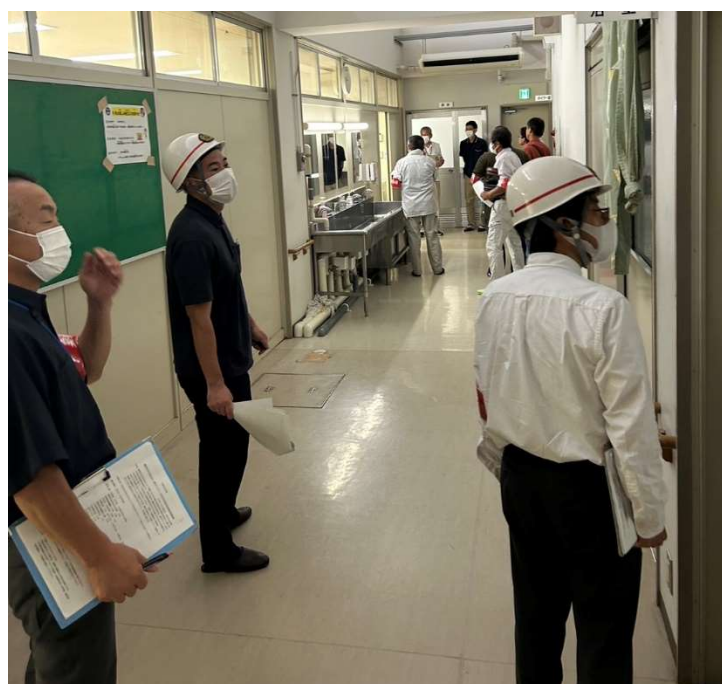
水内荘は、豊野区自主防災会・泉平ハイツと「災害にかかわる協力応援体制に関する協定書」を取り交わしています。

令和6年9月28日（土）、水内荘入所者、豊野区自主防災会役員、消防団豊野第一分団、近隣住民、日赤奉仕団、泉平ハイツ、みのちグループホームセンター、水内荘職員計83名が参加し、共同防災訓練を実施しました。

水内荘の見学、地震を想定した入所者の避難訓練に加え、今回は初めての試みとして、日赤奉仕団による炊き出し作り及び全参加者による実食を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、実際に避難しての訓練は5年ぶりでしたが、非常に有意義な訓練となりました。

災害はいつ起こるかわかりません。普段から訓練をして、災害に強い施設を目指していきます。



ハイゼックス袋を使用して、カレーとごはんを作ります。



水内荘で備蓄してあるガスコンロ 5 台を併用しました。ガスコンロだと鍋が小さくなかなか難しいことも今回実践して分かりました。ハイゼックス袋が鍋底につき溶けてしまい失敗！



ごはんは真空状態になるので、常温で 3 日は持つとのこと。



大鍋は長野市社会福祉協議会から借用

